学校番号	３００４

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ （工学系）	3	第３学年	東京書籍「Power On English Communication Ⅲ」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅲの授業は、Ⅰ・Ⅱに引き続き「話す」「書く」「聞く」「読む」という４技能の力をつけていきます。そのため、積極的に発話、質問などをして授業に参加しましょう。
・語彙や文法についても実際のコミュニケーションで使われることを意識して学習しましょう。
・英語のリズムやイントネーションに気をつけ、相手に伝わるように心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（３単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 ・学んだことを相手に分かるように伝える。	コミュ英Ⅱ インタビューテスト スピーチ	・書くことによって、学んだこと、情報や考えなどを適切に伝えることができる。	コミュ英Ⅱ 定期考査	・対話や説明文などを聞くことで、情報や考えなどを的確に理解することができる。	コミュ英Ⅱ リスニングテスト 定期考査	・物語等を読むことで、書かれている事柄を的確に理解することができる。また背景にある文化などを理解できる。	コミュ英Ⅱ 音読テスト 定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
実施方法	音声教材、ワークシートを利用し、キーワードをつかみ、大まかな本文内容を理解する。コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを評価する。	各レッスンの例文を活用して、英語で話したり書いたりして、自分の考えを表現する。CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を評価する。	副読本を併用しながら英語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などの理解を深める。 CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を評価する。	英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかを評価する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 1・2 （9時間)	絵文字 オリンピックのシンボル	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テキストで学習した表現等も活用しながら、間違いを恐れず、積極的に自身の考えや感想を述べる。	発言（説明）内容メモをしたのち、棒読みするのではなく、相手の目を見て話す。	発表において、正しい発音や抑揚を意識しながら大きな声で発話できる。理解できない内容は聞き返しをしながら会話を続けている。	・言語活動の観察 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語表現の能力」			
		メモした内容を読んで伝えるのではなく、アイコンタクトを取りながら、要点を落とさずに説明する。	各国の幸福感に関する文を作成する。その説明メモを手元に持ちながら、相手の目を見て伝える。	メモした内容を読んで伝えるのではなく、アイコンタクトを取りながら、要点を落とさずに説明している。	・発表の内容 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語理解の能力」			
		絵文字が我々の文化に与えている影響について考える。 オリンピックの旗に込められた願いについて考える。	・絵文字およびオリンピックについて文を書く。 ・他者の発表を聞いて、その内容を理解する。	絵文字を例に言語とは何であるか、オリンピックが社会の中でどのような役目を果たしているのか考えている。	・定期テスト ・小テスト ・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		主語と述語動詞を理解する。 パラグラフと話題文について理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。 ・Comprehension の問題を解く。	パラグラフを意識しながらまとまりのある文を書くこと出来ている。	・ワークシートの取り組み内容 ・定期テスト
Unit 3・4 （9時間)	動物の歯科医 出会いの最初の４分	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テキストで学習した表現等も活用しながら、間違いを恐れず、積極的に自身の考えや感想を述べる。	発言（説明）内容メモをしたのち、棒読みするのではなく、相手の目を見て話す。	発表において、正しい発音や抑揚を意識しながら大きな声で発話できる。理解できない内容は聞き返しをしながら会話を続けている。	・言語活動の観察 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語表現の能力」			
		メモした内容を読んで伝えるのではなく、アイコンタクトを取りながら、要点を落とさずに説明する。	コミュニケーションに関する文を作成する。その説明メモを手元に持ちながら、相手の目を見て伝える。	メモした内容を読んで伝えるのではなく、アイコンタクトを取りながら、要点を落とさずに説明している。	・発表の内容 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語理解の能力」			
		動物の歯科医の仕事がどのようなものであるかについて考える。	・コミュニケーションについて文を書く。 ・他者の発表を聞いて、その内容を理解する。	動物の歯科医の仕事がどのようなものであるかについて考えている。	・定期テスト ・小テスト ・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		文章の構成を意識する。 ディスコースマーカーについて理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。 ・Comprehension の問題を解く。	ディスコースマーカーについて理解している。	・ワークシートの取り組み内容 ・定期テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 5・6 （9時間)	プロサーファー ハロウィーンの起源	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テキストで学習した表現等も活用しながら、間違いを恐れず、積極的に自身の考えや感想を述べる。	発言（説明）内容メモをしたのち、棒読みするのではなく、相手の目を見て話す。	発表において、正しい発音や抑揚を意識しながら大きな声で発話できる。理解できない内容は聞き返しをしながら会話を続けている。	・言語活動の観察 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語表現の能力」			
		メモした内容を読んで伝えるのではなく、アイコンタクトを取りながら、要点を落とさずに説明する。	ハロウィーンに関する説明文を作成する。その説明メモを手元に持ちながら、相手の目を見て伝える。	メモした内容を読んで伝えるのではなく、アイコンタクトを取りながら、要点を落とさずに説明している。	・発表の内容 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語理解の能力」			
		サーフィン大会の様子、およびハロウィーンついて正しく情報を読み取る。	・ハロウィーンについて文を書く。 ・他者の発表を聞いて、その内容を理解する。	サーフィン大会の様子、およびハロウィーンついて正しく情報を読み取れている。	・定期テスト ・小テスト ・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ディスコースマーカーの役割を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。 ・Comprehension の問題を解く。	ディスコースマーカーの役割を理解している。	・ワークシートの取り組み内容 ・定期テスト
Unit 7・8・9 （9時間)	イグ・ノーベル賞 写真家・松本紀生	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テキストで学習した表現等も活用しながら、間違いを恐れず、積極的に自身の考えや感想を述べる。	発言（説明）内容メモをしたのち、棒読みするのではなく、相手の目を見て話す。	発表において、正しい発音や抑揚を意識しながら大きな声で発話できる。理解できない内容は聞き返しをしながら会話を続けている。	・言語活動の観察 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語表現の能力」			
		メモした内容を読んで伝えるのではなく、アイコンタクトを取りながら、要点を落とさずに説明する。	イグノーベル賞に関する文を作成する。その説明メモを手元に持ちながら、相手の目を見て伝える。	メモした内容を読んで伝えるのではなく、アイコンタクトを取りながら、要点を落とさずに説明している。	・発表の内容 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語理解の能力」			
		イグノーベル賞の意義について考える。	・イグノーベル賞について説明文を書く。 ・他者の発表を聞いて、その内容を理解する。	イグノーベル賞の意義について考えている。	・定期テスト ・小テスト ・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ディスコースマーカーを効果的に使うことで文が明晰になる点を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。 ・Comprehension の問題を解く。	ディスコースマーカーを効果的に使うことで文が明晰になる点を理解している。	・ワークシートの取り組み内容 ・定期テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 10・11・12 （９時間) -	水と生き物の関係 １万時間の法則 地下鉄道と女性指導者	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テキストで学習した表現等も活用しながら、間違いを恐れず、積極的に自身の考えや感想を述べる。	発言（説明）内容メモをしたのち、棒読みするのではなく、相手の目を見て話す。	発表において、正しい発音や抑揚を意識しながら大きな声で発話できる。理解できない内容は聞き返しをしながら会話を続けている。	・言語活動の観察 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語表現の能力」			
		メモした内容を読んで伝えるのではなく、アイコンタクトを取りながら、要点を落とさずに説明する。	１万時間の法則に関する文を作成する。その説明メモを手元に持ちながら、相手の目を見て伝える。	メモした内容を読んで伝えるのではなく、アイコンタクトを取りながら、要点を落とさずに説明している。	・発表の内容 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語理解の能力」			
		水と生き物の関係について考える。	・１万時間の法則について文を書く。 ・他者の発表を聞いて、その内容を理解する。	水と生き物の関係について考えている。	・定期テスト ・小テスト ・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		否定を表す様々な表現を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。 ・Comprehension の問題を解く。	否定を表す様々な表現を理解している。	・ワークシートの取り組み内容 ・定期テスト
Unit 13・14・15 （９時間) -	変化しつづける英語 元ウルグアイ大統領のメッセージ イヌと人間の異文化コミュニケーション	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テキストで学習した表現等も活用しながら、間違いを恐れず、積極的に自身の考えや感想を述べる。	発言（説明）内容メモをしたのち、棒読みするのではなく、相手の目を見て話す。	発表において、正しい発音や抑揚を意識しながら大きな声で発話できる。理解できない内容は聞き返しをしながら会話を続けている。	・言語活動の観察 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語表現の能力」			
		メモした内容を読んで伝えるのではなく、アイコンタクトを取りながら、要点を落とさずに説明する。	いろいろな語の語源をまとめた文を作成する。その説明メモを手元に持ちながら、相手の目を見て伝える。	メモした内容を読んで伝えるのではなく、アイコンタクトを取りながら、要点を落とさずに説明している。	・発表の内容 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語理解の能力」			
		英語の語彙が増えつつある事実について考える。	・語の起源にまつわる興味深い話について文を書く。 ・他者の発表を聞いて、その内容を理解する。	英語の語彙が増えつつある事実について考えている。	・定期テスト ・小テスト ・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		可能性を表す助動詞を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。 ・Comprehension の問題を解く。	可能性を表す助動詞を理解している。	・ワークシートの取り組み内容 ・定期テスト